

もっとよく知ろう、 ギャンブル依存症のこと。

現在、日本では推計536万人もの人々が、
ギャンブル依存症の問題を抱えていると言われています。
ギャンブルにのめり込み、家族に嘘をついてまで借金を重ね、
しばしば離婚や破産、犯罪にまで至ってしまうことも…。
果たして「自己責任」の一言で片付けてしまってよいのでしょうか。

ギャンブル依存症とはいったいどんな病気なのか。
ギャンブラー本人やその家族は、
どのような悩みを抱えているのか。
そして、私たちは、社会の一員として、
どう向き合ったらよいか。
-----まずは、知ることが出発点です。



基調講演

◎講師：内田 恒久 医師

(精神科)

一般社団法人藤元メディカルシステム
大悟病院（三股町） 前院長

当事者の声

◎スピーカー：

ギャマノン鹿児島家族の会

会員調査報告

日時 2016年7月9日(土)

開会14時(開場13時30分)

閉会16時30分予定

場所 宮崎県弁護士会館 2階

入場無料
予約不要

2016年9月23日(金)9時～正午 宮崎観光ホテル
「ギャンブル依存症のない社会をめざして
推計536万人の衝撃～いま私たちにできること～」
★本シンポジウムにもぜひお越し下さい★



※駐車場はありません。

公共交通機関が近くの有料駐車場をご利用ください※